

とやまの文学

富山市域の豊かな自然や風土は、多くの文学作品に影響を与えてきました。神話や伝承から始まり、近年のベストセラーまで、富山市にゆかりのある作品は数多く存在します。これら作品には、時代背景や作品成立の周辺事情、そして作家自身の「とやま」への思いが描かれてきました。

古代の神話や伝承に登場する富山市の風土や自然の描写は、その美しさと荘厳さを表現し、山々の連なりや清らかな水、そして四季折々の風景を鮮やかに描き出しています。

また、近代以降、富山市を訪れた文人や作家たちも、その時代の情景や文化に触れながら作品を創り上げました。彼らの描く「とやま」には、社会や自然、風習・生活や産業、経済に至るさまざまな点が、登場人物の喜怒哀楽とともに反映されています。

そして現代の作品にも、この「とやま」の要素はしっかりと取り入れられ、「とやま」が持つ、地域の文化や伝統に裏打ちされた、独特の風土をマイナス的な要素も含め、反映し、その魅力を演出しています。

本展の「とやま」文学作品を通じて、富山市の魅力を再発見し、その豊かな自然や風土の一面を紹介できれば幸いです。



吉井勇歌碑
(富山市八尾町上新町)



源氏鶏太文学碑
(富山市泉町)

会期 令和5年11月18日(土)～令和6年2月4日(日)
休館日 12月13日(水)、12月28日(木)～1月4日(木)
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

観覧料 大人210円(170円) 高校生以下は無料
※()内は20名以上の団体料金
※この料金で、常設展示もご覧いただけます。

学芸員による展示解説会

11月26日(日)、12月10日(日)、2月4日(日)
いずれも午後2時より
予約不要、参加無料(ただし、入館料が必要です)

常設展 富山城ものがたり

展示室では、400年以上の歴史を持つ富山城の歴史を、模型や映像も使いながら、分かりやすく紹介しています。また、4階の天守展望台からは、昔の富山城の大きさが分かります。

願海寺城跡から発見されたものも展示しています。

■アクセス

JR富山駅から徒歩約10分
地铁バス「城址公園前」下車 徒歩2分
市内電車「国際会議場前」下車 徒歩3分
富山空港より連絡バスで20分
北陸自動車道 富山ICより車で約15分

■駐車場

当館には専用駐車場はありません。最寄りの有料駐車場をご利用ください。最も近いのは城址公園地下駐車場です。



富山市郷土博物館

TOYAMA MUNICIPAL FOLK MUSEUM
〒930-0081 富山市本丸1-62 富山城址公園内
TEL:076-432-7911 FAX:076-432-8060
<https://www.city.toyama.lg.jp/etc/muse/>

企画展

とやまの文学

令和5年

11月18日

土

令和6年

2月4日

日

富山市郷土博物館

TOYAMA MUNICIPAL FOLK MUSEUM

